

## ワーク国防副長官との会談結果概要

## 1 日時及び場所

平成26年12月18日(木) 1030-1100 米国防総省

## 2 会談概要

河野統幕長

本日は時間をとっていただき感謝する。今回は統合幕僚長就任にあたりデンプシー議長に表敬するため訪米した。

ワーク  
国防副長官

お会いできて光栄である。

河野統幕長

現在、ガイドラインの見直し作業に取り組んでいる。この点に関してOSDの日本部長ウィンターニッツ氏の貢献に感謝する。

ワーク  
国防副長官

ガイドラインの見直し作業は進展しており、私だけでなくヘーゲル長官や我々の政治チームも10月の中間報告には満足している。現在は4月の作業完了を期待している。

河野統幕長

我々も集団的自衛権行使に関する閣議決定がなされたことから、改訂されたガイドラインには期待している。

今回は現在検討中である法制をガイドラインの見直し作業と同調させる必要があることから延期となったと認識している。先日の衆議院選挙における与党の勝利により政治はさらに安定し、これら作業も進展するであろう。

ガイドライン見直し後は自衛隊と米軍の協力はより深化するものと認識しており、これら連携強化についてはデンプシー議長とも議論したいと考えている。

ワーク  
国防副長官

今回の勝利について安倍首相にお祝い申し上げる。これは我々にとつての助けになるだけでなく、安保法制の検討中である日本にとつても良いことであると認識している。

今回はエボラ熱対処に関して安倍首相から尽力していただき、日本は最大のドナーとして連絡官派遣等の貢献に感謝する。連絡官派遣については継続することが適当ではないかと考えている。

河野統幕長

エボラ熱は未だ収束していないが、エボラ熱対処後も連絡官派遣